

鳥取県災害対策本部会議（第4回） ＜鳥取県中部を震源とする地震＞

【日時】 10月22日（土） 19:00～

【場所】 災害対策本部室（県庁第2庁舎）

数値等は速報値のため今後変更となることがある。

発生日時： 10月21日 14時07分

震源： 鳥取県中部（N35度22.8分、E133度51.3分）

マグニチュード： **6.6（暫定値）**

震源の深さ： 11km（暫定値）

【各地の震度（鳥取県関係）】

震度6弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町

震度5強 鳥取市、三朝町

震度5弱 琴浦町、日吉津村

※この地震による津波の心配なし

1 県の対応状況など

10月21日（金）

14:07（発災同刻） 県災害対策本部設置

14:36 自衛隊の情報収集要員

14:31～ 消防防災ヘリ偵察飛行

15:05 第1回災害対策本部会議

16:20～ 災害時緊急支援チーム派遣

（倉吉市へ2隊、湯梨浜へ1隊、北栄へ1隊）

19:22 自衛隊の災害派遣（倉吉市へ給水）

21:00 第2回災害対策本部会議

10月22日（土）

10:00 第3回災害対策本部会議

2 災害救助法の適用

県内3市町に災害救助法を適用

(倉吉市、湯梨浜町、北栄町)

※いずれも震度6弱を観測した市町

適用日 10月21日

変更なし³

3 物資等の調達・支援

- 被災市町（倉吉市、湯梨浜町、北栄町）へ食事、飲料水、毛布を調達済
※食事は継続して手配中
- 離乳食（湯梨浜町）の要請 →対応済
- ブルーシート、固定用ロープ等の配布・敷設準備
→兵庫県、県内市町村、中国地方整備局、中国知事会、協定業者等から調達、徳島県、熊本県から準備中。
自衛隊・県職員災害応援隊が支援（10/22～）
- 倉吉市ボランティアセンター設置のため電話の臨時設置
→NTTと倉吉市社協で詳細調整中
- 避難所の物資ニーズを調査中
→随時対応予定。ストーブ納品済、その他物資調整中

4 政府の対応

10/21 14:10 官邸対策室設置
ほか、各省庁で対応中

<総理指示（10/21 14:10）>

- 1.早急に被害状況を把握すること
- 2.地方公共団体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと
- 3.国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと

変更なし⁵

5 全国知事会等の対応状況

全国知事会

災害対策都道府県連絡本部設置／情報収集中

関西広域連合

リエゾン3名派遣

徳島県

リエゾン3名派遣／情報収集用ヘリ派遣（航空隊3名）

中国知事会

リエゾン2名派遣／要請によりブルーシートを支援。

熊本県

リエゾン2名派遣／ブルーシートを支援（現在準備中）

6 被災者に対する支援措置状況

中国財務局・日本銀行

金融上の措置を講じるよう県内の金融機関等へ要請（通帳を紛失した場合でも払い戻しに応じる等）

変更なし⁷

7 個人からの支援物資の取扱い

10/22 とりネット掲載済

<お知らせ>

※災害ボランティアセンター情報も含む

- 現在のところ、県内では、県や市町村の備蓄物資、民間企業等との応援協定などを活用して、物資の調達を行っております。
- このため、県としては、現在のところ、個人の方からの物資提供をお受けすることを見合わせていますのでご了承ください。また、緊急の災害対応の通信手段を確保するため、お電話でのお問い合わせもご遠慮ください。
- また、企業・団体様からのお申し出につきましては、いったんリスト化させていただき、必要に応じてこちらから改めてご支援のお願いをさせていただきますこととしております。
- 災害義援金の募集が開始された際には改めてご案内させていただきますので、御協力いただきますようお願い申し上げます。

8 主要懸案事項

項目	対応方針
被害認定業務(他府県の応援等)	・被害認定業務の人的支援を要請する →必要人数の見積もり[災対事務局] ・10/25 被害認定業務の研修会を予定 →内閣府へ講師派遣を依頼予定
民間からの救援物資申し出	大口に限りリストに記載 →HP(掲載済)、資料提供で広報[災対事務局]
応急危険度判定開始(建物、宅地)	[生活、県土]
被災者応援ページの新設	県等HPに被災者支援の情報を掲載する(食料が入手できる場所等)[元気]
支援策のパンフレット作成	[元気]
被災建物の修理相談窓口設置	[生活]
エコノミークラス症候群対策	[福祉]
保健師の避難所等巡回	乳幼児、高齢者等の健康支援[福祉]
避難所運営	運営チェックシート配布、間仕切り、段ボールベッド、暖房器具(倉吉市へ20台配送予定)、女性警察官特別機動隊(おしどり隊)[事務局、総務]
廃棄物処理	回収、集積所の設置[生活]
土業の相談窓口設置	被災市町役場に設置[元気]

9 各部局の被害状況など 元気づくり総本部 (災害被災地応援ページの開設)

● 県ホームページに被災者支援の情報を提供

(内容)

○鳥取県のほっこり・ぬくもり情報

- ・観光施設営業状況
- ・被災者無料入浴サービス提供(自己申告で入浴可。)
 - 鹿野温泉 「山紫苑」
 - 皆生温泉 「いこい亭 菊萬、皆生グランドホテル天水、皆生つるや、皆生菊乃家」
 - 三朝温泉 「たまわりの湯」
 - 関金温泉 「湯命館」

○被災された皆様へ

- ・こころのケア対策(健康チェック)
- ・小売店舗営業状況
- ・避難所一覧、市町村役場連絡先
- ・各種相談窓口の設置状況
- ・子育て関連情報

○応援してくださる皆様へ

ボランティアに関して

○公共交通機関運行状況、道路通行規制状況

(被災者に向けたちらしの配布)

- 避難生活の留意点や相談窓口などを紹介するちらしを作成し、各避難所などに配架

(支援策については、次のステップで紹介していく。)

(内容)

- ・被災地での健康を守るために
- ・被災建築物応急危険度判定、リ災証明の流れ
※被災建物修繕等総合相談窓口
10月23日(日)から設置
受付時間:午前9時から午後5時まで
- ・救急医療窓口(医療機関名、診療科、対応時間)
- ・各種相談窓口(食糧、水の調達、ライフラインの復旧状況などの困りごと)

総務部 (応援職員派遣状況)

1 「災害時緊急支援チーム」の派遣

※応援職員と連携して各市町で避難所運営等に従事

- 倉吉市 東部5名、西部5名
- 湯梨浜町 東部6名
- 北栄町 西部5名

2 専門職の派遣

- ・土木:宅地判定士として9名を派遣(10/21~24)
技術的支援職員(リエゾン)として倉吉市と三朝町へ各1名を派遣(10/21~24)
- ・建築:応急危険度判定士として建築士12名を派遣(10/22~24)
- ・農業土木:重要ため池等の点検のため24名を倉吉市等へ派遣(10/22)
- ・保健師:倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町へ16名を派遣(10/22~)

※10/24以降については、鳥取市及び米子市からの派遣も検討中¹²

総務部（応援職員派遣状況）

3 避難所運営及び行政支援への対応

- 中部地区から本庁へ通勤している職員 65名
 - 市町からの要請に応じて支援物資の輸送、避難所運営等に従事
 - うち土木技師10名は6時から道路パトに従事
- 人員配置に当たる職員として行革局職員3名(室長、課長補佐2)を派遣
- 災害応援隊職員を追加派遣 21名

【明日(10/23)の体制】

- 各部局からの動員職員 50名(10/26(水)まで)
- 中部地区職員及び災害応援隊 30名
- 行革局職員(人員配置専任) 3名

4 県立施設の被害状況の確認

建築技師3名が倉吉体育文化会館と未来中心のより詳細な状況確認と応急対策を検討

13

総務部（避難所運営支援状況）

5 避難所運営物資(段ボール)の供給

- 倉吉市からの要請に応じて、避難所運営物資(段ボール)を供給 2,000枚
 - 倉吉市スポーツセンター体育館において引渡し(17:30)
 - 今後、市職員及び県職員(4名)が、市内17カ所の避難所に配送予定。

※災害時における物資供給に関する協定書に基づき日段(株)に製造供給を要請。

地域振興部の主な被害対応状況

[公共交通機関]

【航空関係】

- ・国内便: 22日(土)は通常運行。(鳥取発羽田行き第1便のみ1時間40分の遅れ)
- ・国際便: 22日(土)の香港便、23日(日)のエアソウル便とも通常運航の予定。

本日の香港便はイン65%、アウト55%

明日のエアソウル便はイン・アウトほぼ満席とのこと。

<米子空港>

- ・ANA国内便通常運航 ⇒明日も通常運航の予定
- ・米子ー香港便 台風の影響のため遅延
(香港⇒米子 定刻 16:10着 → 18:05着予定)
(米子⇒香港 定刻 17:10発 → 18:55発予定)
⇒ 香港ー米子便搭乗者数: 114人、米子ー香港便搭乗者数: 97人
⇒ 搭乗客(特に海外FIT客)に対応するため、ツアーデスクを国際線到着ロビー内の総合案内所内に設置し、米子空港ビルスタッフ2名(通訳1名を含む)と県(交流推進課1名、交通政策課1名)とで観光案内と交通情報の提供を行う。

<鳥取空港>

- ・ANA国内便通常運航 ⇒明日も通常運航の予定
※ただし、ANA292便(東京⇒鳥取 定刻7:05発)乗務員練りのため遅延(8:42発⇒9:57着)

【鉄道】

- ・列車は普通列車、特急列車いずれも通常運行。⇒明日も通常運行の予定

【バス】

- ・県内全域で通常運行。ただし中部の日ノ丸路線の4路線(上井/三朝線、西倉吉/三朝線、三朝穴鴨線、三朝小河内線)は運休、倉吉市内の一部迂回部分あり
⇒バスは23日(日)から県内全路線で通常運行。ただし、中部地区で一部迂回区間あり

[文化・体育施設]

○倉吉未来中心

- ・アトリウムのトラス基礎部分に著しい損傷(事務所側のトラス基礎)
⇒対応を検討中

[私立学校等]

○県内の私立学校

- ・校舎等被害 3校(倉吉北高校、湯梨浜学園高等学校・中学校、鳥取看護大学・鳥取短期大学)施設の壁、床等にひび、屋根瓦が落ちる等の被害が発生
- ・10月24日(月)の授業について
倉吉北高校及び湯梨浜学園高等学校・中学校は、臨時休校。
⇒25日(火)は授業再開予定。
鳥取看護大学・鳥取短期大学は授業実施予定。

観光施設等の被害状況

○観光相談窓口への相談・問合せ状況

平成28年10月22日17時現在

22日午前7時までの相談・問合せ件数 6件(被災状況、交通情報、イベント開催予定等)

22日午前7時以降の相談・問合せ件数 13件(観光地・施設の被災情報、交通規制情報、ボランティア等)

【相談・問合せの主なもの】

県内の観光に関する問合せ相談窓口(当面の間24時間対応)
電話:0857-26-7273、7421

月日/時刻	相手方	相談・問合せの主な内容/回答
10月22日 /9:40	一般の方 (徳島)	砂の美術館の砂像は大丈夫か?倉吉に宿泊予定だが、直接ホテルに聞いた方がいいか?JRは動いているか?→県東部・西部に被害なし、中部の詳しい情報は確認中、JRは本日より全線通常運行である旨を回答
10月22日 /10:20	一般の方 (東京都)	鳥取への旅行(島根から米子、大山→倉吉→鳥取空港にて離県)を予定。大丈夫か?→県西部・東部に被害なし、空港も通常通り運行、海沿いの主要道路は一部を除いて規制ない旨を回答
10月22日 /11:20	一般の方 (県外)	11/12,13に三朝に行くが、三徳山投入堂は見に行けるか?→投入堂の被害の有無は現時点で情報収集中である旨を回答
10月22日 /13:30	一般の方 (県外)	月末に鳥取県に行くが、NHKで文殊堂のクラックのニュースを見た。入山できるか。→現在は入山できないため調査を行う予定。大半の旅館は通常通りの営業であり、お越しいたたきたい旨を回答
10月22日 /13:55	一般の方 (県外)	10/26に砂の美術館に行き、米子に宿泊予定だが、大丈夫か?中部を車で通るが、道路は大丈夫か?県東部・西部は被害なし。道路についても、東西を結ぶ海岸沿いの主要道路は支障なし。(一部通行止等あるが、う回路あり。)
10月22日 /14:11	一般の方 (県外)	大山を訪れるのに影響はあるか。→現地での確認情報を伝達。おいでいただくのに支障はないが、くれぐれもご注意くださいようお伝えした。
10月22日 /15:20	一般の方 (タイ人)	大阪からのJRの運行状況について問合せ→JR運行は通常どおり運行と回答

福祉保健部の対応状況

1 医療機関等の対応

(1)各病院・透析医療機関の被災状況(中部)

◆10/21(金)の対応

- ・午後11時までに給水開始
- ・透析患者等を13名転院搬送(谷口病院10名、厚生病院3名)
搬送先→鳥大4名、中病5名、米子医療センター2名、日赤2名

◆10/22(土)の対応

- ・転院搬送のニーズ、給水状況等を中心に確認

- 転院搬送のニーズは、ない。
- 一部の医療機関で給水車対応はあるが、水道が復旧しつつあり、濁りもなくなりつつあり、断水等による診療できない状態は解消している。(倉吉病院は濁りが残り、飲料不可の状況 10/22 17時確認)
- 透析医療機関は、水道復旧を確認。(西本医院、山本内科医院、谷口病院、厚生病院)
- 中部医師会は各診療所の被害調査を行い、一部に物的被害はあるものの、ほとんどの診療所は10/24(月)には診療可能であることを把握した。

(2)DMAT及び保健師の活動

◆10/21(金)の対応⇒DMAT5チームが出動

- ・中央病院(2隊)、鳥取赤十字病院(1隊)、鳥取大学医学部附属病院(1隊)、豊岡病院(1隊)が厚生病院で患者搬送等に従事

◆10/22(土)の対応

- ・保健師8チーム16名が湯梨浜町、倉吉市、北栄町、三朝町を巡回
- ・DMAT2チームが同行(湯梨浜=中病、倉吉市=日赤、北栄町=中病)
- ・精神保健センター原田所長が同行(湯梨浜、倉吉)
- (活動内容) 乳幼児、要介護者への保健室対応、認知症等の方はデイサービスの利用 等
- ・避難所での体調不良者等の確認、エコノミー症候群防止の普及 等
- ・乳幼児、高齢者、障がい者等の要支援者への避難所における福祉的配慮への支援

福祉保健部の対応状況

- 10/22(土)の活動は、保健師チームとDMAT1チーム(中病)と医療救護班(日赤)1チームが、避難所巡回して、避難者の体調チェックや健康相談や診療を実施したほか、要支援者の状況を市町村に引き継いだ。また、衛生環境を把握し、感染症予防等の必要な対応を行った。
- 要支援者への対応は、乳児の夜泣き・要介護者の方には個室対応、認知症等の方はデーサービスの利用、親しい仲間でのグループ対応 等
- ・課題は、体育館や大広間で間仕切りがなくプライバシー保持ができない、夜間の寒さ、手洗い液、アルコール消毒等の整備が一部、十分でないところもある。
- 北栄町からの派遣依頼を受け、中部医師会の医師3名が避難所への診療を実施し、引き続き、10/23(日)も対応する。
- 保健師派遣チームは、現行8チームを10/23(日)は維持する。10/24(月)以降は、鳥取市、米子市ほか、県内の市町村に協力を依頼中。また、広島県、岡山県、徳島県、島根県からの協力の意思表示もあり、今後、調整する。

(3)災害医療コーディネーター等と調整

◆10/22(土)の対応

- 本庁：災害医療コーディネーター会議を開催(13:00～)
- 中部：警察、消防、市町村を含めて拡大・災害医療コーディネーター会議を開催(14:00～)
⇒避難所の情報により、10/23(日)以降の医療救護体制（医療救護班等の協力依頼等）

- 医療ニーズは収束しており、10/24(月)以降は、通常の医療体制で対応可能
- ただし、10/23(日)は診療所も休診であることから、急性期の活動を終えるDMATチームを医療救護班が引き継ぐ。 ⇒医療救護班4チーム(中部医師会3チーム、泉川病院1チーム(長崎県))
- 10/24(月)以降は、保健師チームによる避難所の巡回を継続し、医療救護班は活動を終了する。
- 関係団体の協力により、緊急災害対応看護師、歯科衛生士、理学療法士等の派遣の準備を整えており、今後の状況を見ながら、必要に応じて派遣を検討する。

福祉保健部の対応状況

2 医療に係る支援体制の確保

- 医薬品医療機器に係る緊急時の支援体制の確認(協定3団体及び薬剤師会)
- 保険証を提示できない場合の保険診療の確保
 - ・国から各都道府県に事務連絡を发出済み。
 - ・県内関係機関(保険者及び医療機関等)に通知済み。

3 応援体制

- 介護福祉士協会から支援の申し出あり。
- 大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会から要請があれば支援する旨の申し出あり。

4 物資の提供

- 備蓄物資(毛布4,000枚)の供給可能

5 避難者への対応

- 避難所で感染症防止対策を取るよう市町に対してチラシ等を送付
- 車中泊の方へエコノミークラス症候群予防の啓発チラシを市町村に対して情報提供

災害ボランティアセンター

○災害ボランティアセンター設置・活動状況

市町	開設時期	開設場所	22日の活動内容
倉吉市	10月22日 (土) 午後2時	上灘 公民館	ボランティアのニーズ調査中 ※民生委員の個別訪問による具体的な要望聞き取り
湯梨浜町	10月22日 (土) 正午	湯梨浜町役 場別館講堂	ボランティア受付:11名 活動内容:ブルーシート張り、家屋の片付け
北栄町	10月22日 (土) 午前10時	北栄町 社協	ボランティアのニーズ調査中 ※ボランティアの希望やブルーシート張りの要望を 数件把握
県社協	10月22日 (土) 正午	鳥取県社協	災害救援ボランティアセンター立ち上げ 活動内容:市町の災害ボランティアセンター立上支援、 情報収集・広報、コーディネート

生活環境部の対応

【被害・影響】

上水道	倉吉市:復旧作業により断水の影響範囲は縮小 (1000戸←22日11時断水5600戸)
-----	--

【対応状況】

ブルーシートなど	屋根の応急措置等に必要なブルーシート、ロープ、土嚢等は、市町の要請に応じた数量について手配済み。 ブルーシート・土嚢:22日19時 配布場所に配達完了 ロープ:22日半量配布場所に配達。24日配達完了
上水道	<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市:全面復旧に向け作業中。 (配水池は100%開放。23日、西部からの応援 増やし、24日目途に全面復旧) 各町:断水なし。但し、一部の町は濁水のため給水車で対応(17台が稼働(2台を追加予定))
食料	食料については、農林水産部と連携して対応。 10月22日 夕食以降の必要数を手配済み。(弁当・カップ麺・飲料水など)
応急危険度判定等	各市町の要請に応じられるよう、増員。 23日:15名(7チーム) 倉吉市以外の市、県の職員 24日~:鳥根、岡山、広島、山口、香川、愛媛から応援 (24日は28名、25日34名の応援受け入れ予定)
建築相談窓口	10月23日、中部総合事務所2号館(2階)に『被災建物修繕等総合相談窓口』開設。 9~17時まで、職員2名体制で対応予定。
災害廃棄物の仮集積場	倉吉市:1カ所。22日14時から受け入れ開始。(8~17時受入れ) 三朝町:1カ所。23日8時30分から受け入れ開始。(8時30分~17時受入れ) 湯梨浜:3カ所。22日13時から受け入れ開始。(9~17時受入れ) 北栄町:2カ所。22日15時から受け入れ開始。(9~17時受入れ)

商工労働部(被害・対応状況)

1 企業関係

○中部管内

※ 10/22 10時以降の新たな情報を下線で記載。

倉吉商工会議所(倉吉市明治町)

- 建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。
- このままでは管内企業の情報収集・支援に支障が生じるため、県立産業人材育成センター倉吉校(福庭町)の一部を、当面の打合せ等に利用することとした。
- 10/24(月)以降、準備を行う予定。

鳥取県信用保証協会(倉吉支所)(同じビルに入居)

- 商工会議所ビル内に入居。建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。BCPに基づき、本所(鳥取市)で業務を継続する予定だが、商工会議所と共に産業人材育成センター倉吉校で業務を行う選択肢も検討している。

管内企業の状況

- 商工会議所が被災したため、断片的な情報収集のみ。
- 主な製造業企業で建物被害等が発生しているが、確認したところ比較的軽微な状況。
 - ・ 建物の壁の剥落(琴浦町/電子機器・食品)
 - ・ 建物の壁・天井にヒビ発生。点検のためライン停止。(倉吉市谷/医療機器)
 - ・ 設備のずれ発生。(倉吉市駄経寺町/自動車部品)

○東部・西部管内 大多数は被害なし。一部、商品の落下等、比較的軽微な被害が発生。

2 所管施設・公共交通機関(DBSクルーズフェリー)

○産業技術センター、産業振興機構、産業人材育成センター 人員・施設被害なし

○DBSクルーズフェリー 予定どおり運航(10/22(土)19:00 境港を出港予定)

農林水産部の対応

1 食糧調達(生活環境部及び危機管理局と連携対応)

○倉吉市、湯梨浜町、北栄町等からの要請に応じ、スーパーマーケット、コンビニ等から食糧手配
→避難所等の現場で調達不足が生じないように、24日以降も対応する

日付	要請元(食数)	手配状況
21日(金) (※夕食のみ)	倉吉市(3000食)	スーパーマーケットから、水・おにぎり・菓子パン等を調達
22日(土) (※朝昼夕食)	倉吉市(3000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(200食)、三朝町(炊き出し食材)等	スーパーマーケット、仕出し店等から、水・弁当等を調達
23日(日) (※朝昼夕食)	倉吉市(3000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(300食)、三朝町(350食)、琴浦町(40食)	コンビニ、仕出し店から、水・弁当等を調達

2 農作物被害

○湯梨浜町、倉吉市、琴浦町を中心に、晩生なし(王秋、あたご、新興等)の落果被害有

管内	市町	落果率	被害内容(面積、金額)
中部	湯梨浜町	6~7割程度	調査中 (現段階では、中部全体の落果率は6割程度、被害額は4千万円超にのぼる見込み)
	倉吉市	8割程度	
	琴浦町(旧東伯町)	2割程度	
	琴浦町(旧赤碕町)	(被害なし)	
	三朝町	8割程度	
東部	鳥取市(旧青谷町)	5%以内	調査中
	岩美町、鳥取市(佐治村)、八頭町	(被害なし)	-
西部	大山町ほか	(被害なし)	-

農林水産部の対応

3 ため池・農業用ダム

→本日、全89箇所を点検し、86箇所は異常なし。ため池3箇所で堤頂部に一部クラックがあり、明日再調査

区分	管轄	点検箇所	点検済箇所	状況
防災重点 ため池	東部	23	23	23箇所異常なし
	中部	29	29	26箇所異常なし、3箇所は明日再調査(一部クラックがあり、放流指示済)
	西部	33	33	33箇所異常なし
農業用ダム	中西部	4	4	4箇所異常なし
計		89	89	

4 施設被害

○生産団体及び企業の施設で一部破損等の被害あり(いずれも軽微)

→赤碕町漁協荷さばき所の外壁一部崩落、JA選果場(倉吉、東郷)のガラス・壁破損、米久(株)の機械ズレ 等

○林道法面の一部崩壊

→林道栗尾線の法面(倉吉市栗尾地内)が一部崩壊し道路を封鎖、全面通行止

(崩土除去について、既に道路管理者の倉吉市から業者依頼し、復旧作業中)

県土整備部の対応(1/4)

1. 県土整備部所管にかかる点検状況 22日16時時点(___は22日7時時点からの追加部分)

(1) 公共土木施設点検(中部管内は22日(土)6時から12班体制でパトロール中)

○道路

通行止 県管理 全面76路線、片側02路線

国管理 全面なし、片側1路線

全止 県管理 国道313号(国道9号～倉吉西IC 道路点検(路面クラック有))

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原 落石)

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側 路面変状)17時解放

三朝温泉木地山線(三朝町三朝 路面変状)

下見関金線(倉吉市森 土砂崩落の恐れ)

倉吉江北線(倉吉市巖城 路面クラック)

巖城上灘線(倉吉市見日町 路面沈下)

片交 県管理 国道482号(三朝町福本 落石)→解除

木地山倉吉線(倉吉市堺町 建物倒れ)→解除

国管理 国道9号(鳥取市青谷町青谷 路面にひびわれ)→解除

被害箇所【県管理】道路119箇所、橋梁6箇所【市町村等管理】道路1240箇所、橋梁30箇所
313号北条倉吉道路～倉吉道路 路面クラック

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原) 落石・倒木

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側) 路面変状(舗装隆起)

橋梁段差 倉吉大橋、東郷大橋他全6橋梁 いずれも通行可

県土整備部の対応(2/4)

- 河川 22日の調査 異常なし 22日継続調査
国管理 22日午後4時時点、被害1件(小鴨川左岸クラック(県道倉吉江北線))
- 海岸保全施設 21日の調査 異常なし 22日継続調査
- ダム 東郷ダム 2次点検21日完了 異常なし ※22日継続再度 異常なし
佐治川ダム 2次点検22日実施 管理道一部クラック、他、詳細点検中
百谷ダム 2次点検22日完了 異常なし
その他ダム 1次点検21日、2次点検22日完了 異常なし
※(国管理)菅沢ダム 2次点検22日実施 異常なし
- 砂防堰堤 21日～22日継続調査 異常なし
- 急傾斜施設 21日～22日継続調査 異常なし
- 港湾 境港、鳥取港、田後港、逢坂港、米子港 21日の調査 異常なし
赤碕湾 22日問題なし(小規模な変状有)
- 漁港 21日～22日継続調査 異常なし
- 空港 鳥取空港ビル、滑走路 21～22日継続調査 異常なし
米子空港 (") 21～22日継続調査 異常なし

27

県土整備部の対応(3/4)

(2)土砂災害危険箇所点検

日時等:10/22(土)、23(日)2日間にかけて4班体制で実施。その後も継続予定。

点検者:県庁治山砂防課職員及び土木防災・砂防ボランティア(当初の2日間)

点検対象:震度5強以上を記録した旧市町村内に位置する危険箇所のうちランクⅠ及びⅡ(土石流490箇所、急傾斜734箇所、地すべり13箇所 合計1,237箇所)

→22日87箇所点検済 詳細整理中 来週点検完了予定

(3)採石場・砂利採取場点検

中部管内以外調査完了 異常なし

※中部管内 一部異常なし 残りは業者の調査確認待ち

2. 被災宅地危険度判定派遣(被災建築物応急危険度判定士も同行)

10/21(金) 1班3名(+被災建築物応急危険度判定士2名)

10/22(土)～24(月)3班9名(+被災建築物応急危険度判定士6名)

10/22判定結果

湯梨浜町・三朝町判定数102件(青(調査済)93件、黄(要注意)4件、赤(危険)5件)

10/22(土)徳島県から1班2名の先遣隊が到着 参加

10/23(日)～24(月)

8班24名で倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町内で判定(その他判定実施本部要員として5名を派遣)予定

3. 技術的支援職員(県から市町村へ)

派遣決定2名:10/21(金)～10/24(月) 派遣要請待機3名

体制拡大に向けて調整中

28

県土整備部の対応(4/4)

4. 支援物資準備状況(作成と配送を中部・東部建設業協会に依頼済)
土のう 9,350袋(配送先 倉吉市役所7,350、旧羽合町役場1,000、大栄庁舎1,000)
9,000袋(配送済 倉吉市役所他 袋は国土交通省より調達)
5,200袋(配送先 中部総合)
シート 1,300枚(配送先 中部総合)
仮設トイレ 設置調整中
5. 国の動き
OTEC-FORCE(14名派遣)21時出発 22日到着
○照明車要請済:2台
○リエゾン派遣:21日 岡山、鳥取から2名派遣)
○ヘリコプター:21日 高松空港から飛行 異常なし
22日 出雲空港から飛行予定 点検済(大きな崩壊なし 濁水箇所等下から確認中)
// 林野庁近畿中国森林管理局が県と合同で森林状況を調査 異常なし
6. 関係団体への要請
○鳥取県建設業協会 要請済
○鳥取県測量設計業協会 要請済
7. その他
○土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用
○中部総合事務所に県災害対策車派遣(10/22(土)8時着予定)
○イベント関係
10/23(日)米子市公会堂「水害・土砂災害に関するシンポジウム」中止
10/23(日)鳥取県建設技術センター「センターまつり」 中止
○日本海新聞号外発行

29

企業局の対応

- 水力発電施設
- ・小鹿第一発電所 導水管路の空気弁からの漏水 ⇒ 応急対応を行う
※漏水により第三者に影響を及ぼす恐れはない。
 - ・小鹿第二発電所 外構にわずかな段差が発生
 - ・その他の発電所 異常なし
- ダム及び調整池
- ・茗荷谷ダム 異常なし
 - ・中津ダム・調整池 異常なし
 - ・中津ダム湖周辺斜面の崩落も確認されず
※中津ダムについては、24時間監視と緊急対応がとれる体制を継続中
- 風力発電施設 異常なし
- 太陽光発電施設 異常なし
- 工業用水
- ・鳥取地区工業用水 異常なし
 - ・日野川工業用水 異常なし
 - ※管路からの漏水があれば、変状が確認できるまでには時間差があるので引き続き、漏水の状況を継続監視

30

県立病院の被害状況及び今後の対応

1 厚生病院

(1) 施設被害・ライフライン

- 古い建物の1Fに僅かにひびが入っている程度(診療には影響ない)
- 検査機器(MRI)を点検中 ⇒ **本日17時点検完了し再稼働**
- 放射線治療機器(リニアック)をメーカー点検中 ⇒ **24日(月)再稼働見込み**
- 給湯用ボイラ点検完了、院内ガス配管・水道は復旧済み ⇒ **ライフラインは完全復旧**

(2) 診療

- 外来：救急外来は通常どおり受入れ中、24日(月)の一般外来も通常どおり対応予定
- 入院：通常どおり受入れ中
⇒ **ライフラインの復旧により**
 - ・緊急手術実施可能
 - ・透析実施可能(6名まで受入れ可能)

(3) 給食の提供

- ライフラインは復旧したが、厨房機器の点検、食材発注等で、給食の再開は24日(月)の予定。 ※22日(土)夕食：弁当 23日(日)朝食：非常食 昼・夕食：弁当 24日(月)から通常給食体制

2 中央病院

(1) 施設被害

- 一部で配管から少量の水漏れがあったが復旧済み

(2) 医療救護体制

- DMAT 3チームを厚生病院に派遣(避難所回り等を終え、本日夕刻撤収)

教育委員会(被害状況等) 1/2

1 県立学校の状況

※10/22午後5時時点

1 県立高等学校(全24校)

- 人的被害なし
- 校舎等被害 5校(倉吉東、倉吉西、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英) ※窓ガラス破損等の被害が発生

2 県立特別支援学校(全8校+鳥取聾学校ひまわり分校1校)

- 人的被害なし
- 校舎等被害 5校(鳥取養護、白兔養護、倉吉養護、皆生養護、鳥取聾学校ひまわり分校) ※壁、廊下にひび割れ等が発生

3 10月24日の授業の実施

- 臨時休校 4校(倉吉東、倉吉農業、倉吉総合産業、倉吉養護)
- ※その他は通常どおりの予定(今後の余震等の発生状況により変更になる場合有)

2 公立小中特別支援学校(全187校)の状況

1 人的被害及び校舎等被害

- 人的被害 4件
 - 岩美町立岩美西小学校(児童1人が打撲、軽傷)
 - 倉吉市立小鴨小学校(児童1人が軽い怪我、軽傷)
 - 倉吉市立西中学校(生徒1人が怪我、軽傷)
 - 境港市立上道小学校(児童が避難途中、転倒→右手親指亀裂骨折 全治6週間)
- 校舎等被害 19校
 - <小学校> 鳥取市1校、倉吉市3校、境港市1校、湯梨浜町2校、三朝町1校、北栄町1校、琴浦町3校
 - <中学校> 鳥取市3校、倉吉市1校、湯梨浜町2校、北栄町1校
 - ※壁ひび割れ、窓ガラス破損、天井板落下、備品破損等の被害が発生

2 10月24日の授業の実施

- 未定(情報収集中)

※今後、学校の詳細な被害状況等を確認し、学校運営上、必要な支援について、市町村教育委員会と連携して支援を行う。
また、児童生徒の心のケアが必要となることから、心のケアに関するチラシ配布や教育相談員等によるカウンセリングを準備

教育委員会（被害状況等） 2/2

3 県立教育機関の状況

※10/22午後5時時点

○船上山少年自然の家の壁にひび割れ（その他施設の被害等なし）

4 文化財の状況

鳥取市： 国史跡鳥取藩主池田家墓所（燈籠1基笠部ずれ、墓石1基倒壊、墓石1基盤損傷）

倉吉市： 「打吹玉川伝統的建造物群保存地区」土蔵白壁崩落等

国登録文化財「倉吉市役所本庁舎」損壊

県指定文化財「不入岡の石仏」1体被害

湯梨浜町： 国指定重要文化財「尾崎家住宅」、国指定名勝「尾崎氏庭園」（味噌蔵壁等、壁等落下箇所等有）

国指定重要文化財「長瀬高浜遺跡出土埴輪」（収蔵庫保管中の埴輪2体が転倒破損）

県指定文化財「橋津藩倉」（壁の一部にひび割れ）

三朝町： 三徳山国指定重要文化財文殊堂を支える柱が2本岩から浮いている。

大山町： 国指定史跡内「大神山神社」石垣崩落

5 給食センターの状況

○倉吉市立学校給食センター（調理場、洗浄場において、外壁や天井板の落下有。器具の破損等）

○北栄町学校給食センター（調理設備の一部に不具合。点検のため24日の給食は中止。25日以降は通常どおりの予定）

○羽合学校給食センター（ボイラー煙突にずれ、水道水に濁り、洗浄機不具合発生）

○東郷学校給食センター（ボイラー配管から水漏れ、ガスコントローラーの不調）

平成28年10月21日14時07分頃の鳥取県中部の地震について

地震の概要

検 知 時 刻： 10月21日14時07分
(最初に地震を検知した時刻)

発 生 時 刻： 10月21日14時07分
(地震が発生した時刻)

マグニチュード： 6.6(暫定値)

場所および深さ： 鳥取県中部、深さ11km(暫定値；速報値約10kmから更新)

発 震 機 構： 西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型(速報)

震 度： 【最大震度6弱】鳥取県倉吉市(くらよし)、湯梨浜町(ゆりはまちょう)、北栄町(ほくえいちょう)で震度6弱、鳥取県鳥取市(とっとりし)、三朝町(みささちょう)、岡山県鏡野町(かがみのちょう)、真庭市(まにわし)で震度5強を観測したほか、中国地方を中心に、関東地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

○ 防災上の留意事項

鳥取県中部では活発な地震活動が続いています。

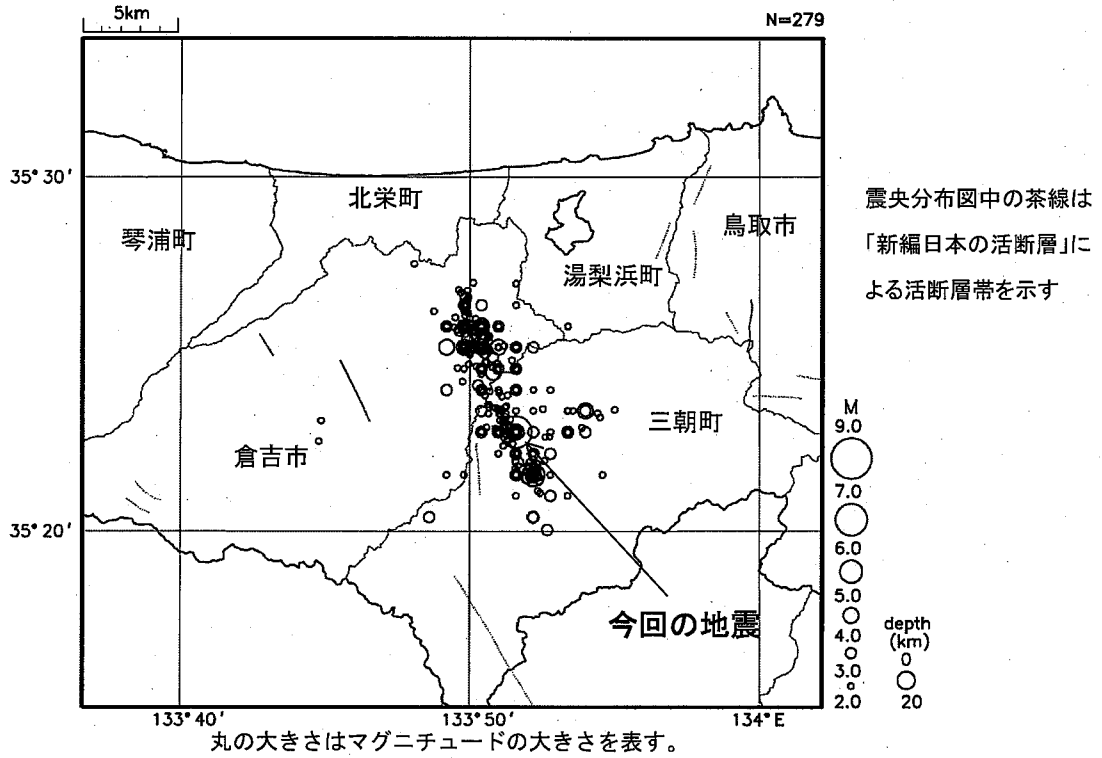
揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

過去のこの地域の事例では、大きな規模の地震の発生後に規模の近い地震が続発した事例があることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度6弱程度の地震に注意してください。特に地震発生から2～3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くあります。

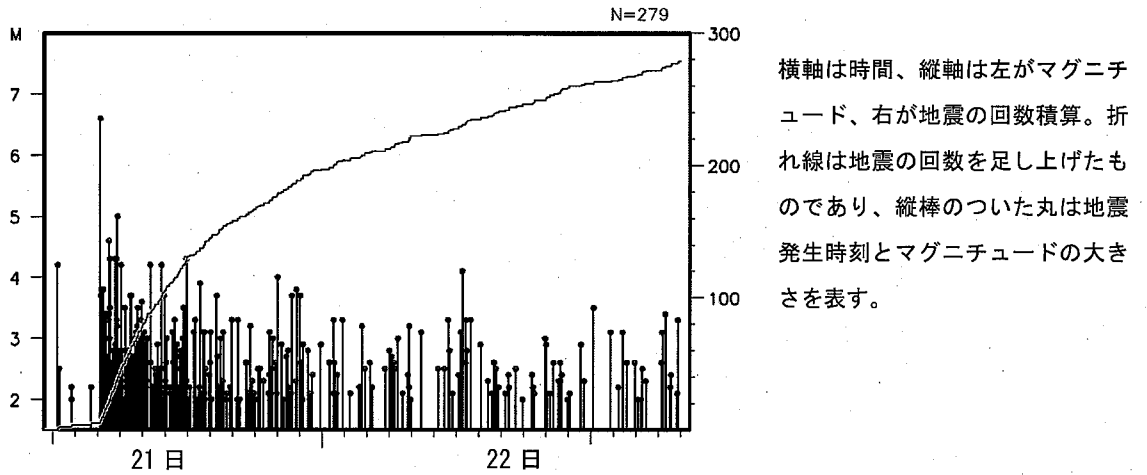
平成 28 年 10 月 21 日 14 時 07 分頃の鳥取県中部の地震
地震活動の状況 (10 月 22 日 16 時 00 分現在)

震央分布図

(2016 年 10 月 21 日 12 時 00 分～10 月 22 日 16 時 00 分、M2 以上、深さ 0～20km)



上図の地震活動経過および回数積算図



<資料の利用上の留意点>

- 表示している震源は、自動処理による結果です。
- 発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- 個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

平成 28 年 10 月 21 日 14 時 07 分頃の鳥取県中部の地震
 最大震度別地震回数表 (10 月 22 日 17 時 00 分現在)

平成28年10月22日17時現在
 気象庁地震火山部

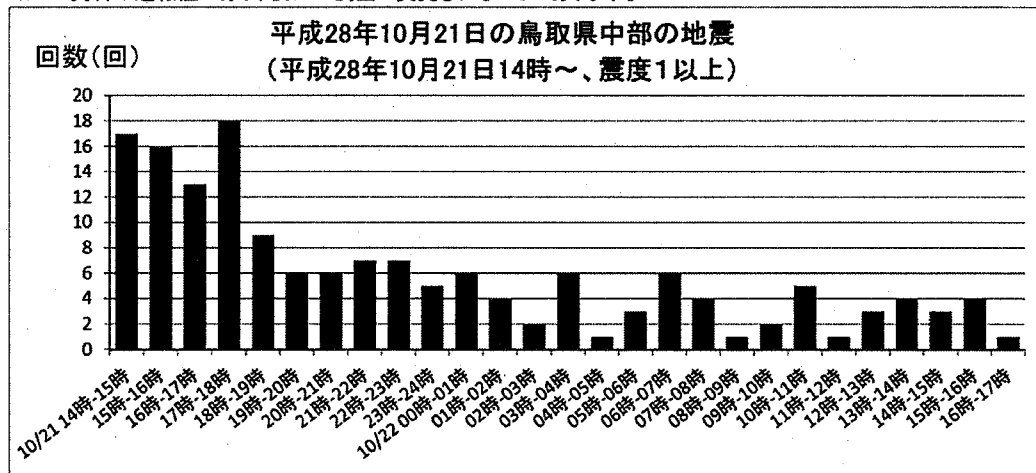
平成28年10月21日の鳥取県中部の地震(平成28年10月21日14時～)

鳥取県中部の震度1以上の最大震度別地震回数表

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
10/21 14時-24時	52	27	18	6	0	0	1	0	0	104	104		

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
10/22 00時-01時	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	110		
01時-02時	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	114		
02時-03時	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	116		
03時-04時	2	3	1	0	0	0	0	0	0	6	122		
04時-05時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	123		
05時-06時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	126		
06時-07時	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	132		
07時-08時	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	136		
08時-09時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	137		
09時-10時	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	139		
10時-11時	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	144		
11時-12時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	145		
12時-13時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	148		
13時-14時	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	152		
14時-15時	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	155		
15時-16時	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	159		
16時-17時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	160		
総計	90	43	20	6	0	0	1	0	0		160		

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがあります。



※この資料は、以下の気象庁 HP で毎時 40 分頃に更新される予定です。

http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/2016_10_21_tottori/yuukan.pdf



気象庁
Japan Meteorological Agency

- 鳥取県の地勢
- サイトマップ
- 鳥取地方気象台ホームページについて
- Japan Meteorological Agency (English)

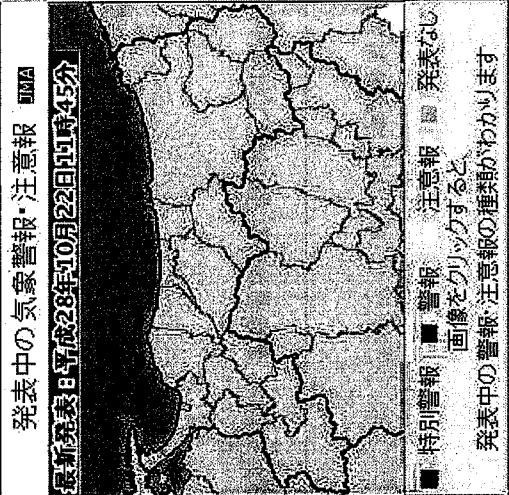
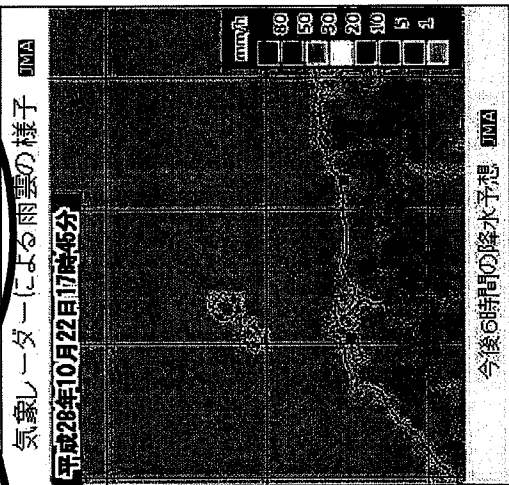
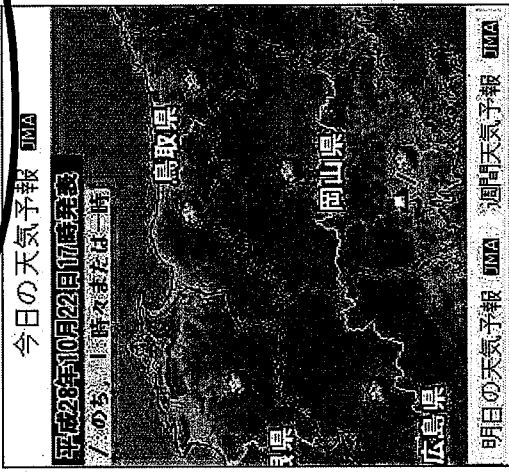
鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office

- ホーム
- 防災気象情報
- 地震津波の情報
- 気象統計情報
- 気象等の知識
- キッズコーナー
- 気象台の業務紹介
- リンク

災害時気象支援資料

地震回数表

大雨警報・注意報・注意報



- ※ ブラウザの再読み込みなどで最新の情報をご利用ください(自動更新は行いません)。
- ※ 画像は気象庁(本庁)ホームページから取り込んでいるため、障害などで表示・更新されない場合があります。
- ※ **JMA**マークは、気象庁ホームページへリンクしていることを表します。リンク先は新しいウインドウで開きます。

各種気象情報・観測データ

- 気象警報・注意報 **JMA**
- 鳥取県気象情報 **JMA**
- 土砂災害警戒情報 **JMA**
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報 **JMA**
- 洪水予報 **JMA**
- 竜巻注意情報 **JMA**

防災に関する情報

- 気象警報・注意報 **JMA**
- 鳥取県気象情報 **JMA**
- 土砂災害警戒情報 **JMA**
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報 **JMA**
- 洪水予報 **JMA**
- 竜巻注意情報 **JMA**

新着情報・更新情報

- 2016/10/22 気象庁 機動調査班(JMA-MOT)の派遣についてを掲載しました。
- 2016/10/22 鳥取県中部で発生した地震に伴う大雨警報・注意報基準の暫定的な運用について
- 2016/10/22 鳥取県中部で発生した地震に伴う土砂災害警戒情報基準の暫定的な運用について
- 2016/10/20 「2016年9月の地震活動図」を掲載しました。

刊行物

- 鳥取県の気象
- 鳥取県の地震
- 農業気象速報
- 防災テキスト
- 気候変動に関する情報

気象台について

- 気象台の業務紹介

ホーム > 各市町村の気象予測資料

鳥取県

気象予測資料

各市町村の気象予測資料

※天気の情報・予報、週間天気予報、天気分布の推移を1日3回更新します。

- 東部
・鳥取地区
中・西部
・倉吉地区
・倉吉市
・三朝町
・湯梨浜町
・琴浦町
・北栄町

気象台へのリンク

鳥取地方気象台 ※地元気象台のトップページを表示します。

※このサイトには、Adobe® Adobe Reader®が必要なお知らせ
お持ちでない方は左のアイコンをクリックしてください。

復旧担当者・被災者向け気象支援資料（鳥取県倉吉市）

平成28年10月22日 17時00分

鳥取県の天気解説

23日は、気圧の谷や寒気の影響で曇り、風過ぎから夕方にかけては雨が降る見込みです。

<天気変化等の留意点>

鳥取県では、23日曇前から北東の風がやや強く吹く見込みです。飛散物等に留意してください。

倉吉市付近の天気

日 / 気温	23日 / 日中の最高17℃ 朝の最低14℃							
	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
天気	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
3時間雨量(ミリ)	0	0	0	0	1~4	1~4	0	0
気温(℃)	14	15	14	17	16	16	15	14
風向	↙	↙	↙	↙	↙	↙	↙	↙
風速(m/s)	4	4	7	12	12	12	12	12